



ファンド事業通信 第2号

2013年12月20日 発行

ファンド事業主任 長壽 和子
(岡山クラブ)

日ごろからファンド事業にご奉仕、ご協力いただきましてありがとうございます。心より感謝申し上げます。インフルエンザ・ノロウイルスなどのニュースも聞こえてまいります。年の瀬を迎えなにかとお忙しい毎日をお過ごしのことと思いますが、皆様にはお元気にお過ごしでいらっしゃいますか？

ファンド事業通信 第1号で、BFデリゲート（BF代表）募集のご案内を申しあげましたところ、フルグラント、パーシャルグラント 各1名のご応募をいただきました。ありがとうございます。心よりお礼申し上げます。

さて、ファンド事業通信第2号では、昨年度西日本区からBF代表として、マニラで開催された「第25回 アジア大会」に参加された北川弘子ワイズ（岡山クラブ）のご報告を掲載させていただきます。

「第25回アジア大会に参加して」



瀬戸山陰部 岡山クラブ
北川 弘子

第25回アジア大会へ8月1日から4日まで、3泊4日で行って参りました。昨年度はファンド事業主査として部のメンバーに西日本区からもBF代表をだすよう 声かけをしましたが最後まで応募が無くそれならば・・・と自分で久しぶりに英語を駆使し応募しました。1986年福

山クラブに入会、その後岡山クラブに転入し30年近くなります。その間クラブ会長やファンド事業主査として何度か奉仕しました。

今回他国のワイズメンにお会いし、良い交流をもち、その経験をクラブ・部に持ち帰り、BFプログラムをより広めたいと思い応募いたしました。幸運にも審査に通りBF代表としてアジア大会に参加することができました。

関空に集合した時にはみんな緊張気味でしたが、マニラに到着した時は賑やかなくらいの解放感でした。その日は市内を観光し、翌日マニラでも有名な「ソフィテル・フィリピン・プラザホテル」と言う素晴らしいホテルでの大会が始まりました。

大会参加者302名のうち、日本からの参加者は、東日本区から56名、西日本区からは65名でした。アジア大会としては小規模とのことでした。まず、バナーセレモニーそして、事業報告がありました。基調講演を楽しみにしていましたが中止になりました。これは、日本では考えられないハプニングでした。また、詳しいアナウンスもあまり行われなかったこと、時間にルーズなのに

は驚きました。アジアではこれが普通なのかと思いました。ディナーの時BFデリゲートの4人が紹介されそれぞれあいさつを行いました。日本からは東日本区1名、西日本区1名、韓国、インドからも1名ずつが参加されていました。前国際会長で東日本区の藤井さんより「よかったよ。」と声をかけていただきほっとしました。

二日目の夜の食事のときには、ユースコンボケーションで来ていた若者と一緒になり若者のパワー、若さのすばらしさを感じました。多くの方と親しく成り、有意義な大会でした。ヤングメンバー、ユースの中に将来国際で活躍出来る人材を送り出すことも私たちの使命だと思いました。YMCAとワイズメンズクラブで共有できる機会をもっと増やし、視野を広げ、国際協会の一員であることを認識し、ファンド事業に協力し、BF代表として勇気を出して色々な場に出かけて行ってほしいです。今度は2年後に京都でアジア大会が開催されます。そのときにはぜひ参加しましょう。



BFデリゲート派遣の意義について

BFデリゲート（BF代表）は、国際から旅費を支給され、他地域・区を公式訪問する、いわば「ワイズの親善大使」とも言うべきものです。一見、地域に根ざす各クラブには関係ないと思われるかもしれませんが、ワイズメン運動が国際につながる存在であるかぎり、決して無関係とは言えません。将来の西日本区をリードしてくれる有為のワイズメンを我々の手で育てることにまつながり、大きな意義があるものです。

BF・EF・JWF 献金ご協力のお願い

今年度も前半が過ぎようとしています。目標達成にご協力をお願い致します。

◇ BF年間目標	・・・	1,950,000円	一人当たり	1,400円
(使用済み切手、現金 合算)				
◇ EF年間目標	・・・	US\$3,000	一口	\$120
	オナロール		一口	\$1,000
◇ JWF年間目標	・・・	400,000円	一口	5,000円以上

いずれも現金最終締め切りは、3月15日（入金確認分まで）です。

締め切りを過ぎると、表彰の対象になりません。

BF代表に応募するには、BF拠出規定達成が必要です。

よろしくお願い致します。